

財團 協調會福岡出張所

少すると言われてゐるかそうなると八幡が一後大きい之か
進みつつある我國製鐵産業の狀態である、今から準備せよ、
製鐵産業は國家統制が必妥である、國家、國民、國防本位
の立場から國營精糖の増産に立つ處の監督をせしめる様若
々の團結を以て進ましめ將來の基礎を存れ、特殊産業に對
し労働組合と事業主とをとり統制されるか、之は日本の勞
働組合の試練であり又重大なる使命である。製鐵國營の精
糖に對し産業人としての使命を榮せ、半年度大會は重大な
方針如何は至日本労働者の注目の的である。懸念ある大會
をして健實なる方針を樹てよ。

9、 資裕審查委員會報告 (長) 北 野 平 七

代議員 四九五名

10、 議案採擇委員長會報告 (長) 中 村 史 郎

財團 協調會福岡出張所

11、 一般報告 主 幹 谷 口 友 太郎

別冊議案卷の通り十二議案を採擇

12、 會計報告 會 計 高 崎 政 市

收入の部

前年度繰越金 一、四二〇、四二圓

本年度總收入 七、二五〇、八二圓

計 九、六八一、二四圓

支出の部

總支出 七、八四八、九三圓

殘 額 一、八三二、三一圓

承認

13、 議 事